

概要版

## 第4次

# 湯梨浜町教育振興基本計画

(令和8年度～令和12年度)

基本理念「ふるさと湯梨浜を愛し 志を立て 共に学ぶ 人づくり」

～ ふるさと湯梨浜に愛と誇りを持ち

自他のより良い未来につながる志を立て

友と共に学び 互いを向上させる 人を育てる ～



湯梨浜町教育委員会

## 基本理念を支える4つの力

第2次計画で示された「基本理念を支える4つの力」を、新たに設定した基本理念に則り、新たに再編成しました。



### ▽ふるさとに愛と誇りを持ち、未来を創造する力

- \* 人々の暮らしや伝統・文化を学び、郷土を愛する力
- \* ふるさとの良さを探求し、発見・発信する力
- \* 社会の変化に柔軟に対応し、新たな価値を生み出す力

### ▽自立して生きる力

- \* 主体的に確かな知識と教養を身につける力
- \* 課題に対し他者と協働しつつ主体的に取り組み、解決する力
- \* 社会への貢献を大切に志を立て粘り強くやりきる力

### ▽豊かな心を持ち、健やかに生きる力

- \* 基本的な生活習慣を身につける力
- \* 強い体と心を養い、積極的に活動する力
- \* 優しさ、かしこさ、たくましさ、しなやかさ等を身につけ、他者と接する力
- \* 文化芸術、運動・スポーツ等の活動に積極的に取り組む力

### ▽社会と共に生きる力

- \* 他者と人間関係を豊かに結び、協働する力
- \* 自他の人権を大切にする力
- \* 社会の一員として、規範意識を持ち行動する力
- \* 日本及び世界的な課題に関心を持ち、その解決にむかって粘り強く取り組む力

## 5つの目標と31の施策

第3次計画の内容をふまえ、第5次総合計画との整合性を図りながら、目標と施策を設定しました。

- 目標1** ふるさと湯梨浜に愛と誇りを持ち、生きる力を育てる学校教育の推進
- 目標2** 学校を支える教育環境の充実
- 目標3** 社会全体で学び続ける教育環境の向上
- 目標4** ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の整備
- 目標5** 文化、伝統、豊かな自然環境の継承・再発見と活用

## 31の施策と目指すところ

**目標1** ふるさと湯梨浜に愛と誇りを持ち、生きる力を育てる学校教育の推進

### 施策1-(1)教職員と児童生徒との信頼関係の強化

○教職員の授業力や学級経営力を向上させるとともに、各学期に1回以上、児童生徒との個別教育相談の機会を定期的に設定します。アンケート等を通じて実態を把握し、悩みや良さを分かち合える関係を築きます。

### 施策1-(2)学校風土の向上

○「hyper-QU」を年2回実施し、児童生徒の満足感や意欲を測定します。教師の観察と子どもの思いのズレを早期に把握し、学級経営や授業の改善につなげることで、いごちの良い集団づくりを進めます。

### 施策1-(3)「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善による学力向上

○子どもが日常生活とのつながりを感じ、主体的に学ぶ授業を推進します。放課後学習やサマースクールでの学力補充に加え、「家庭学習の手引き」の発行により家庭学習の習慣化を支援します。

### 施策1-(4)いじめ、不登校の未然防止

○「いじめは命にかかわる問題」という認識を徹底し、早期発見・早期対応の校内体制を整えます。不登校に対しては、スクールカウンセラー等の専門家と連携し、フリースクールの利用支援や家庭訪問など、一人ひとりの状況に寄り添った支援を行います。

### 施策1-(5)人間性・社会性を育む教育の推進

○教科書を中心とした「考え、議論する道徳」を推進します。また、ソーシャルスキルトレーニングや職場体験・福祉体験を通じ、他者と協働する力や自己肯定感を養います。

### 施策1-(6)ふるさとキャリア教育の推進

○社会科副読本を活用し、地域の歴史や文化を学びます。職場体験や「キャリア・パスポート」の活用により、将来の生き方や社会への貢献について考える機会をつくります。



### 施策1-(7)幼児教育の推進

○こども園・保育園と小学校の教職員が互いに公開保育・授業に参加し、専門性を高めます。遊びを通じた学びを充実させ、小学校への円滑な接続を図るためのカリキュラムを作成・実践します。

### 施策1-(8)教職員の指導力の向上による特別支援教育の充実

○「個別の教育支援計画」を乳幼児期から高校卒業まで活用し、切れ目のない支援を行います。すべての教職員が専門性を高め、通常の学級も含めた学校全体で、一人ひとりのニーズに応じた指導を行います。

### 施策1-(9)授業でのICTの効果的かつ適切な活用の推進

○1人1台のタブレット端末を効果的に活用し、学習意欲や学力向上に努めます。あわせて、情報社会に主体的に対応できるよう、情報モラル育成のための学習を実施します。

### 施策1-(10)グローバル化に対応する英語教育の推進

○ALT を活用し、英語で積極的にコミュニケーションを図る意欲を育てます。中学生を対象とした外部試験を実施し、英語力を客観的に把握・分析して指導に活かします。

### 施策1-(11)教育内容、教育方法の変化への対応

○国の学習指導要領の改訂や教育の変化を注視し、湯梨浜町の子どもたちにとって最適な教育内容・方法を検討します。

## 目標2 学校を支える教育環境の充実

### 施策2-(12)教職員の働き方改革の推進

○教職員が子どもと向き合う時間を確保するため、ICTによる校務の効率化や外部人材の活用を進めます。月45時間を超える時間外勤務の削減やメンタルヘルス対策により、教育の質を維持します。

### 施策2-(13)安心、安全な教育環境の整備

○学校危機管理マニュアルを点検し、避難訓練等を実施します。また、就学援助制度や奨学金の周知を徹底し、家庭の経済状況にかかわらず等しく教育が受けられる環境を保障します。施設面では照明のLED化や空調機器の更新を計画的に進めます。

### 施策2-(14)コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の充実

○すべての学校で学校運営協議会を設置し、地域と目標を共有します。学校支援ボランティアの拡充等により、地域全体で子どもを育む体制を強化します。



### 施策2-(15)安心、安全で子どもの健康に配慮した学校給食の提供

○異物混入や食物アレルギー事故の防止を徹底します。地産地消や食育の推進に加え、国の動向に合わせ、給食費の無償化に適切に対応していきます。

## 目標3 社会全体で学び続ける教育環境の向上

### 施策3-(16)家庭教育の充実

○胎児期からの発達段階に応じた保護者研修「ゆりはまこどもの夢応援・研修プログラム」を実施します。また、家庭教育支援チームによる親子の遊び場を提供するとともに、子育てに関する講座を開催し、保護者に学びの場を提供します。

### 施策3-(17)SNS等の特性と潜むリスクについての理解の促進

○ネットいじめや闇バイト、詐欺等のトラブルから子どもを守るため、情報モラル研修を各学校で実施します。情報機器について適切な使用方法の周知を図ります。

### 施策3-(18)青少年の育成と社会教育の推進

○文化教室等を開催し、芸術文化活動を支援します。子どもたちの健全育成を目的とした事業を実施し、地域の担い手となる人材を育成します。

### 施策3-(19)人権教育の推進

○各種大会や人権セミナー等の研修会や地区座談会を開催します。お互いを認め合い、差別や偏見のない人権尊重の町づくりを進めます。

### 施策3-(20)公民館活動の活性化

○生涯学習の拠点として、地域のニーズに応じた講座を開設します。身近な場所で学べる「出前講座」を積極的に開催し、地域のにぎわいとつながりを創出します。

### 施策3-(21)文化会館、児童館の活動の充実

○文化会館では生活相談員による相談体制を整えます。児童館は子どもたちが安心・安全に過ごせる居場所として、創作活動などの魅力ある事業を展開します。

### 施策3-(22)図書館機能の充実

○多様な読書ニーズに応える図書資料の充実を図ります。貴重な郷土資料の調査・収集を進め、デジタルアーカイブ化することで、誰でも閲覧できる環境を整えます。

### 施策3-(23)図書館機能の充実

○公民館、図書館、文化会館などの老朽化に対し、定期的な施設点検を行い、計画的に修繕・更新を実施することで、快適な利用環境を維持します。

## 目標4 ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の整備

### 施策4-(24)ライフステージに応じた運動・スポーツ機会の確保と充実

○軽スポーツ教室や「みんなのげんき館」での運動教室を開催し、運動の習慣化を推進します。地域大会への用具貸出や指導者派遣を行い、全世代の健康づくりを支援します。

### 施策4-(25)本町発祥の生涯スポーツ「グラウンド・ゴルフ」の普及促進と地域の活性化

○発祥の地として、発祥地大会や国際大会を継続開催します。2027年のワールドマスターズゲームズの成功に向けた準備を進め、若い世代への継承とブランド化を図ります。

### 施策4-(26)中学校部活動の地域連携の推進

○休日の部活動の地域連携・地域移行を進めます。部活動指導員などの外部人材を配置し、生徒の活動機会を確保するとともに、教職員の負担軽減を図ります。

### 施策4-(27)社会体育施設の計画的な整備

○体育館やグラウンド等の各施設について、定期的な点検を行い、照明のLED化や老朽化への対応を計画的に進め、スポーツ活動の拠点を守ります。

## 目標5 文化、伝統、豊かな自然の継承・再発見と活用

### 施策5-(28)地域の伝統文化や文化財に接する機会の確保と充実

○郷土芸能や祭りなどの保存団体への補助を行い、活動を支援します。小中学校での体験活動を通じ、子どもたちが地域の伝統を知り、次世代の担い手となるよう育成します。



### 施策5-(29)文化財の保存活用計画の策定と活用の推進

○羽衣石城跡などの文化財について、保存活用・整備計画を策定します。SNS等での発信やガイドツアーを行い、地域の宝である文化財の価値を広く伝えます。

### 施策5-(30)ふるさとの歴史と文化を学ぶ機会と歴史民俗資料館の活用の促進

○歴史民俗資料館を活用し、現地見学会や体験イベントを開催します。学校や公民館と連携した出前講座により、幅広い世代が郷土への愛着を深められるようにします。

### 施策5-(31)ふるさとの自然の素晴らしさを認識する機会の確保と充実

○希少野生動植物の調査・保護活動を個人や団体と連携して行います。自然体験イベントや情報発信を通じ、湯梨浜の豊かな自然を大切に作る心を育みます。



第4次湯梨浜町教育振興基本計画 令和8年3月

湯梨浜町教育委員会事務局

〒682-0723 鳥取県東伯郡湯梨浜町久留 19-1 電話 0858-35-5364